



町長日誌 No.118

町長日誌の第118号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

8月20日(火) PM1:15

いよいよお盆休みも終わりですね。それにしても暑くて湿度の高いお盆でした。海ではマスが豊漁だったそうで、河川への遡上数も例年より多いようです。干ばつで枯れあがっていました2番牧草も高温と雨で急激な回復をみせていますが、不安定な天候に農家は頭を悩ませそうです。町としましても、気になるのが水道水の水源ですが、渇水の度合いが増していましたので、この雨は本当に有り難い雨です。

しかし、道内では有り難くない雨が道南を中心に降り、あちこちで大きな被害が出ています。心からお見舞いを申し上げたいと思います。また、以前から車両トラブルが続き、現在も札幌一稚内間の特急が運休しているJR北海道では、この雨により八雲町で貨物列車の脱線事故や線路が流失するなどの被害に及び、書入れ時のお盆に函館一札幌間が運休と言う事で、JRの経営そのものが心配されるような状況です。

一方、北電は、原発の運転停止により昨年度が莫大な経営赤字のため電気料の値上げを行います。先日、役場に担当者が説明に来ましたが、私は「説明に来られたことはご苦労さんだが、こちらが値上げはだめ!と言ったところで、他に発電を行うところが無い以上、少なくとも長期停電だけは責任を持ってならないようにしてほしい!」と強く要望しました。これら、私たちの生命線とも大動脈とも言われる各種ライフラインは、元々、官が創設し整備をして民営化をしてきました。ただし、民営化はしてもそのほとんどが独占で半官半民のような体制です。しかし、それだからこそ私たちは安心して利用することが出来ました。勿論この背景には、勤勉で真面目な日本人の気風がある事は言うまでも無い事です。しかし、戦後アメリカナイズされ続けている日本は、小泉内閣の時の様に「官は悪」で民営化こそ素晴らしいと言う空気が日増しに高まっています。ですがこの民営化の裏には利益優先が付きまといまいます。人の少ない過疎地域は民営化の前には切り捨てられます。JR北海道も多くの不採算路線を抱えながらの経営です。これらの続くトラブルにより廃線化が進まないことを願うのみです。

8月9日(金)

いつもお便りを下さる泉町にお住いのTさんから、こんなお葉書を頂きました。「電気料金、値上げ率11%実施で札幌市は12億円を超える経費が新たに係ります。興部町は、球場・スキー場、公共建造物は目に余るほど沢山あります。そのすべてが電気を利用しています。毎日の生活の源である上下水道・病院・庁舎などその件数は多太多了。さて、11%の値上げでいくらかかりますか?節電にも限界がありますので、財政再建の中で出費の増大は本当に困りますが、その対策を早目に立てて下さい。」と言うものです。

さて、役場をはじめとする学校などの公共施設で1年間に使う電気料は幾らになると思いますか・・・?

答えは、今年の予算で「4853万円」となります。これが9月から3月まで11%値上げされますと約300万円余計にかかる試算です。一方、こちらも値上がりが続いています燃料の方ですが、役場では灯油と車の燃料が必要なのですが、こちらも今年の予算で7478万円となっています。今の調子ですと秋から大量に使う灯油も値上がりしそうですから、こちらも8000万円前後になる可能性があります。ですから、町としてはどちらかと言うと燃料の値上がりの方が影響あることとなります。恐らく、皆さんのご家庭でも同じことが言えると思います。町の1年間の光熱費は約1億2000万円を超える金額となっています。皆さんからお預かりをする町民税が2億3500万円の計画ですから、単純に言えば、この半分が光熱費として使われていることとなります。では、この対策ですが、すでにかかなりの節電なども行っていますが、9月以降さらに役場全体で光熱費の節約に目標を経て対応したいと考えています。Tさん、お葉書ありがとうございました。

さて、二学期も始まり、役場では来年度予算の準備が始まります。8月に入って暑い日が続く、寝不足やレジャーなどで疲れが溜まっている方も多いと思います。どうか、夏バテに気を付けられて来たる秋を楽しみましょう!では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。